



SWF 正弦波フィルタの機能

■サージ電圧の抑制

SWFを設置する事により、サージ電圧を650～800V程度に抑制します。
 サージ電圧は、負荷までの配線が長い場合に発生し、大よそインバータPN間電圧(直流)の2倍の値が発生します。

■軸電圧(ベアリング電食)の抑制

SWFを設置する事により、 dv/dt が抑制され、それにより発生する軸電圧を低減させます。

■変圧に伴う投資の抑制

高圧負荷のインバータ化をご検討される際、電圧の問題などでインバータの用意が難しい場合があります。
 SWFを設置する事で、インバータ出力電圧に含まれるキャリア周波数成分、サージ電圧及び dv/dt が抑制できるため、汎用インバータ+汎用変圧器(トランス)にて対応でき、投資抑制が図れます。



■SWF(正弦波フィルタ)

- ・リアクトル、コンデンサの2種類を組み合わせたパッシブフィルタで、故障率が低く信頼性の高いフィルタです。
- ・自冷式で余分な電源を必要としません。
- ・SWFをインバータの二次側に接続する事で、負荷側端子に発生するサージ電圧を抑制します。
- ・キャリア周波数2kHz以上より、低容量から高容量までの幅広いラインナップをご用意しニーズにお応えします。